イモリしんぶん

Vol. 43

発行日：2022年　9月　6日

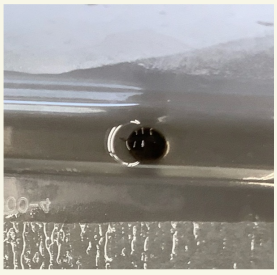
発行：朝日塾中等教育学校　理科

イモリのうんこシーズン2

イモリの糞便検査を、せっかくなのでやってみました。

～うんこを観察してみよう～

①うんこを用意する
　なるべく新しいうんこが良い
②目視での観察を行う
　観察のポイント
　・どんなエサを食べていたのかな？
　・うんこに何が混ざっているかな？



←イトミミズばっかり食べているときのうんこ

多分イトミミズは消化のよいエサ

アカムシを食べているときのうんこ→

アカムシの皮が未消化になっているよ

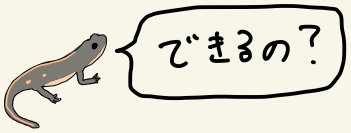
哺乳類（野生）なんかは、目視による便の観察で、だいたい何を食べているかを確認するんだってさ

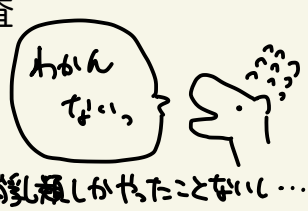
ノラネコのうんこにはプラスチック（レジ袋）が混ざっていることがあるよ

人類め…

ムカつくぜ人類!!!

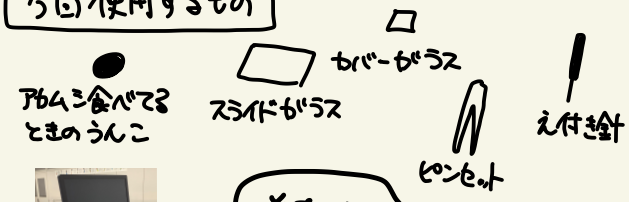
③直接法による糞便検査

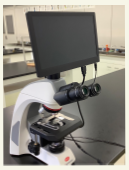




※今回は直接法のみ行います（完全飼育なので寄生虫が入ることはないこと、浮遊法がそもそも両生類に適切かどうかわからないことから、浮遊法による観察は棄却しています）。　できるかは知らんよ

今回使用するもの



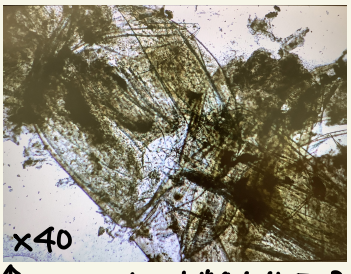


なんかちょっといい顕微鏡

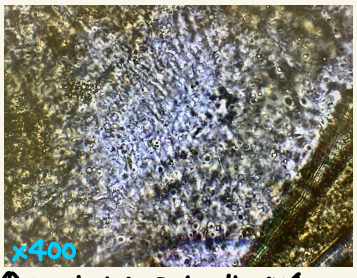
普段はカギ付きの棚にしまってる顕微鏡やね

結果　こんなカンジでした

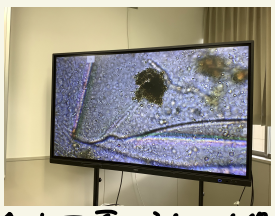
ちょっと密すぎた



↑アカムシの皮が未消化になっている

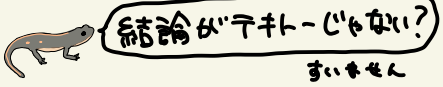


↑なんか小さくて丸いやつが動いている



↑大画面のうんこ映像（電子黒板）

イモリのうんこの中には未消化のエサやなんか小さくて丸い微生物がいました。おわり



次回　集まるイモリ